

経済学委員会分科会の設置について

分科会等名：ワークライフバランス研究分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	経済委員会
2	委員の構成	15名以内の会員および連携会員
3	設置目的	近年、少子高齢社会の重みが増している。現役人口が減少する中で、男女ともに労働生産性を高めつつ次世代育成を行える社会の実現が求められている。しかし仕事と家庭の両立はまだ容易とはいえない。改善される傾向にあるとはいえ、依然として男女賃金格差は諸外国と比べても特段に大きい。また非正規雇用者の割合も若年層、中高年女性などについて特に高く、正社員と比べた賃金格差は大きいままである。こうした中で、若い世代では家族形成が停滞している。今後加速する少子高齢化社会において、「高質な労働市場」を築き、生涯の生産性を高く確保しつつ次世代育成を可能とするには日本の労働慣行の在り方の改革が求められている。海外との比較分析や事例の検証等を通じ、労使による職場の見直し、夫婦関係や親子関係のゆくえ、政府や地方自治体の政策の在り方、さらには社会的保護の制度の在り方について検討し、今後の日本社会の在り方について提言していく。
4	審議事項	1. 個々の参加者による研究報告 2. シンポジウムの開催 3. 政策提言 に係る審議に関すること。
5	設置期間	平成29年10月30日～平成32年9月30日
6	備考	